



# オーストラリアワーキングホリデー

## 現地編

### ◆仕事をするにあたって必要な知識

- ◆仕事に関する用語集
- ◆履歴書、カバーレターについて
- ◆ハーベストブックについて
- ◆フルーツピッキングについて
- ◆車を買うときに注意すること
- ◆オーストラリアの最低時給と法律とキャッシュジョブについて
- ◆おすすめの仕事サイト集

## ◆押さえておきたい用語集◆

仕事を始める前の下準備として「知らないと損する」仕事をする時の用語集から目を通してください。

Employee				
Earnings and Hours	Qty	Rate	Current	YTD Amount
Normal Hours	38 00	16.84	639.92	4,108.96
Time 1/2	12 50	25.26	315.75	1,111.44
Boots		0.00	0.00	29.00
			955.67	5,249.40
Deductions From Gross			Current	YTD Amount
RENT			-200.00	-1,285.00
Taxes			Current	YTD Amount
PAYG Tax			-173.00	-785.00
Net Pay			582.67	3,179.40

Pay Period: 02/12/2011 - 08/12/2011	Pay Date: 08/12/2011	
Tax Code:	Company ID:	
Employment Status	Employee No.	
Casual (CA)		
Employer Contributions	Current	YTD Amount
Super (WEALTHSMART )	57.93	383.95
Bank Deposits	This Pay	
Account No:	582.67	

TFN(タックスファイルナンバー)

ABN (オーストラリアンビジネスナンバー)

Tax declaration (税金申告書)

右の写真がオーストラリアで仕事に就くときに必要な書類になります。

チェックをつける欄がありますがこれを付け間違えると税金が高くなり、きつくなります。

つけ方は右の写真のものになります。

withheld (税金の控除額)

annuation (アニュエーション)

アニュエーションとは日本でいう「年金」にあたります。実は永住しない人が働いた場合でも雇用者

は払わないといけません。これは給料の総支給額のおよそ9%を別口に雇用者は払います。

日本であれば控除として月の給料から引かれて国が管理しますが、オーストラリアでは民間の「ファンド」と呼ばれる会社が管理します。そしてこの年金を受け取っている人が55歳になるともらうことができます。

給料の総支給額の(オーストラリアは週給ごと)の支給になるので毎週積立がされているのが普通。

キャッシュジョブという仕事についてしまうともらえない可能性があります。ちゃんと自分が働いた場所の住所は記録しておいたほうがいいです。たとえキャッシュジョブでも帰国後に請求すれば戻ってきます。

### fund(ファンド)

オーストラリアに無数にあると言われているアニュエーション(年金)を預かる会社です。基本的にワーキングホリデーで最初の職場についたときは、銀行口座のアニュエーション要のものが作れません。よって最初の職場はファンドに預けられているものなので一箇所目の職場ではその会社が使っている年金管理ファンドのABNや住所、電話番号を聞いておきましょう。

### resume(履歴書)

英文履歴書ドットコムなどで手軽に作れます。作り方や実際に僕が使っていたものを後ほどお店します。

### cover letter (カバーレター)

これはあってもなくても実感がわからないので付けなくていいです。しかし印象はいいのでないよりはいいという感覚で添えてもいいかもしれません。

### candidate (応募する)

### candidater (応募者)

### job offer (求人)

### job interview (面接)

### work experience (職歴)

### casual (カジュアル)ワーキングホリデーで働いている人たちの区分

### wage (時給)

take home pay (手取り額)

full commission (完全歩合給)

normal hours・・・通常の労働時間

current ・・・支給額(お金の流れや電気の流れに使われる)

BT annuation or super (employer contribution)・・・年金

gross pay ・・・税金控除がない総支給額の給料

take home pay ・・・手取り

PAY-G tax・・・所得から引かれる税金の金額

casual・・・非正規雇用。ワーホリメーカーはこの区分で働く。給料は基本的に OZ の 1.25 倍

YTD amount・・・総支払額

tax with held ・・・税金控除

deduction・・・控除

PAY-G・・・源泉徴収票に当たる書類。オーストラリアではメールで PDF データにされて送られてくるのが一般的で、確定申告時期の 7 月あたりに届くのが普通

Pay-slip・・・給料明細一箇所で働いた総所得がわかる

personal person in charge (人事担当者)

income tax (所得税)

employer(雇用主)

employee(従業員)

net income(所得税が引かれたあとの)

detailer (販売員)

kitchen attendant or steward (皿洗い兼シェフの雑用)

## tax back、tax return (確定申告)

確定申告のことを指します。現地では高い税率に加えて過払い金もものすごく高いものになります。これをするとしないとでは結構金銭的に楽になったりならなかったりします。このお金で語学学校や何かしらの自己投資をしてもいいと思います。

(例外として追加徴税が来るケースもあり)

上記のものを覚えておいてください。仕事を探す時のキーワードなどもありますが、仕事を始めるときには明細の単語を知っておく必要があります。

## ◆履歴書とカバーレター◆

基本的に履歴書はA4で最低でも2枚以内に抑えるのが得策。そして日本と違って応募先の企業にはその企業の職種や応募する担当部署の仕事内容に関係する仕事の職歴だけを書けばいいのでそうは長くならないはずですよ。

### ・自分の職歴を主に書くのが履歴書で応募動機を詳しく書くのがカバーレター・

基本的に自分の職歴を書き表すのが履歴書で、日本の応募動機に当たるモノを長く書くものがカバーレターなので、応募動機をしっかりアピールしたいという人はカバーレターを書いて応募をしましょう。いつかいいあきてしまえばそれほど何回も書き換える必要がありません。

そしてオーストラリアでは履歴書に顔写真を入れることは基本的に義務付けられていません。人種差別に当たるからです。かと言って使ってはいけないというわけではないので、顔写真をプリントすクリーを使って入れれる人は入れてみてもいいでしょう。印象はいいですから。

しかしここら辺も自力でやりたいという方への情報になります。

## ◆英文履歴書ドットコム



<https://www.eigonorirekisho.com/>

このサイトを使えば簡単に作れます。

日本のようにすべての職歴を書かなければいけないわけではなく、応募先の職場に対して必要な履歴だけを書くようにすればいいです。

むしろこのようなサイトを使わずしても、ワードの文章で作成することも可能ですので作りやすい法を選んでもらえればと思います。あとは滞在中に職歴が追加されればその都度たしていけばいいだけです。

カバーレターに関しては完全に自分の姿勢と勤勉性とやる気をアピールすることなので多少の文章力がいります。

少しずるをして「グーグル翻訳」で作ってみてもいいですが少しぎこちない文章になってしまうので印象は悪いものになります。まずはカバーレターは英語になれてからでいいですし、カバーレター自体が必要ないです。オフィスワークなどをする場合には必要ですが、市街地の店に履歴書を配って歩くことをするならいりません。

### ◆作っておきたい履歴書の項目◆

大体このようなサイトを使うのも一つですが、作っておきたい項目として

---

## CAREER OBJECTIVE

I am currently seeking casual, part time or full time employment within a progressive organisation where I can put my skills and experience to profitable use while developing both professionally and personally. I am able to start working immediately and I am available Monday to Sunday day and night. My working holiday visa allows me to work up to 6 months for the same employer.

## 訳

私は正規のパート、フルタイムでの雇用を探しています。私の経験を最大限活かせる職場を探しています、それとともに経験やこれまで培ってきた技術も働いている間に発達させていきます。私は月曜から日曜日、昼夜関係なく働けます。私のビザはワーキングホリデービザで6ヶ月は同一雇用主のしたで働けます。

---

上記のような感じで書いてもらえれば印象はいいです。むしろここはコピーで丸写しでもいいと思います。でもすごく怖いのが day and night・・・これは結構やりすぎではないだろうか？っと思いましたが仕事を探す側はえらべないのが仕方ないです。

SKILL SUMMARY・・・これは資格とかではなく、人間性をアピールする

ここには資格などの専門的なことを書くわけではなくて真面目さや性格をアピールする。少し日本とは違うところです。

書く例としては

Responsible and well organised・・・責任感があり、仕事の順序の組立ができる

Able to work autonomously or in a team environment・・・チームの環境で自律的に仕事ができる

Friendly but professional・・・外交的であるがプロという面もある

Flexible and adaptable・・・柔軟に場面に対応できる

Honest, punctual and reliable・・・信頼でき時間を厳守でき、誠実である

Excellent presentation・・・会話能力も申し分ない

Hard working and fast learning・・・仕事の覚えも早く一生懸命働きます

Enthusiastic and positive minded・・・情熱的で前向きです

Patient and polite・・・礼儀正しいです

Exceptional customer service skills・・・親切なお客様への対応ができます。

Able to work long hours・・・長いあいだ働くことができます

Physically fit and strong・・・体力があります

上記のようなこと

特にポイントが高いのが「責任感と仕事の優先順位の順番の入れ替えができる」ということ

実は日本人が世界の人種のなかで一番すぐれているものは「優先順位を決めて仕事を終わらせることができる」というところなんです。

実際に FITZROY 島で皿洗いをやった時は 17 歳のオージーと働きましたが、目の前の仕事だけを終わらせることしか考えられないから一日で終われる仕事の量が少ないんです。一人分の時給で二人分働いていましたから・・・

スキルサマリーでこういうことをしっかりアピールしましょう



## その他アピールすべきもの

### EMPLOYMENT HISTORY・・・職歴

実はボランティアも書いていいものなので職歴だけでなくボランティア歴もあるならしっかり書きましょう。評価の材料が多いことはプラスですから。

### 顔写真について

オーストラリアは差別を避けるために顔写真を義務にしていません。しかしあったほうが有利なことは有利です。ワードに自分の写真を張る方法として

- 1 デジカメで自分を取る
- 2 その写真をペイントで表示させる
- 3 それをプリントスクリーンキーで切り取ってはりましょう



※プリントスクリーンとは上記のボタンです。これを押すといま見ているパソコンのスクリーンの画面がコピーされるのでそれをパソコンについているペイントに貼り付け、トリミングでうまく切り取ってワードの文書に張り付けましょう。

これだけです

レジュメ以前に日本人というだけで有利ですので強気で仕事探しをしましょう。

もし自分で作れないという人は「work n holiday」という場所を使えば下記のように作ってくれます。入会金が195ドルで6ヶ月の間メンバーシップがついてきます。詳細は求人サイトの紹介で。



Izumi Shimada



#### CAREER OBJECTIVE

I am currently seeking casual, part time or full time employment within a progressive organisation where I can put my skills and experience to profitable use while developing both professionally and personally. I am able to start working immediately and I am available Monday to Sunday day and night. My working holiday visa allows me to work up to 6 months for the same employer.

#### SKILL SUMMARY

- Responsible and well organised
- Able to work autonomously or in a team environment

### ◆ハーベストブックを入手しておく◆

さて、文章にすると結構長々と書いていますが、はっきり言って一日あれば終わることを書いています。要領のいい人は半日で終わります。

そして銀行口座、TFN、の申請をしているうちに合わせて「ハーベストブック」も手に入れておきましょうね。

右の写真がハーベストブックになります。

これは「ハーベストトレイル」と呼ばれるもので、オーストラリア政府がバックパッカー向けに無料で発行しているものです。

これにオーストラリア全土のフルーツピッキングが始まる季節、作物の種類、地域、仕事のコネを持っているファーマーの住所やワークホステル(仕事のコネを持っているバックパッカーホテル)への行き方が全て書かれているので持って置くべきものです。



そして本当のメリットは「ハーベストトレイル」というオーストラリアの政府が提供している求人サイトのURLがわかることです。このサイトは主にフルーツピッキングや農業系の仕事に特化した求人サイトであり、時給の詳細も乗っているので健全なサイトですのでぜひ活用してくださいね。

### ◆どこで手に入れるのか？◆

このハーベストブックはどこで手に入れるのでしょうか？

各都市にある「インフォメーションセンター」においてあります。



上記のマークがオーストラリアのインフォメーションセンターです。ほかにも真ん中の「I」のロゴが黄色のインフォメーションセンターに行きましょう。そして受付に「can you give me hearvest book?」と聞いてみましょう。係員によってはこのほんのことを知りませんが、必ずくれます。

それと「and tell job agency in this town」と聞きましょう。すると紙切れをくれます。そこにはその都市の無料の職業紹介所が書いてあるのでその住所に行って仕事を探したり、応募しましょう。ローカルの仕事につく確率はぐっと高くなります。

いろいろな機能がオーストラリアにはまだまだありますので探してみてくださいね。思わぬところから思わぬ情報が探せるかもしれません。そしてインターネット上でも閲覧可能です。

→<https://jobsearch.gov.au/documents/nationalharvestguide.pdf>

上記 URL でダウンロードしていいです。日本にいる間にいろいろイメージしておくのもいいです。

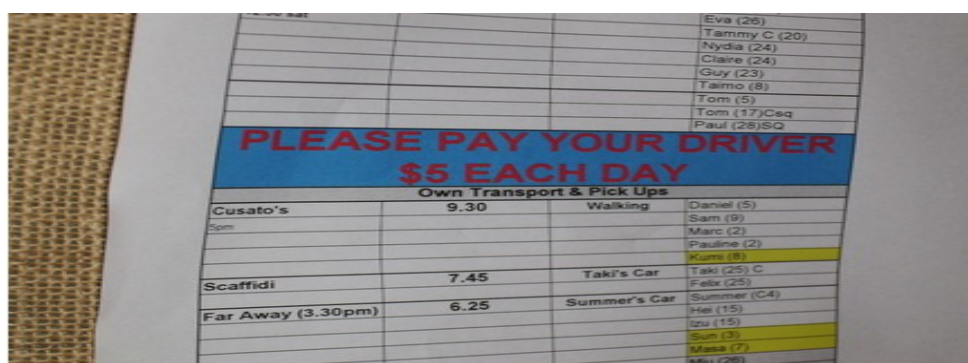
### ◆フルーツピッキングの落とし穴について◆

基本的に稼ぎたければフルーツピッキングにいけ！というのが鉄則になっています。しかし前のファーベストのブックの紹介のところであったように「作物の収穫時期をちゃんと追いかけていく」という事がピッキングで痛い目に遭わないためのコツです。

しかしオーストラリアも異常気象なので豊作と不作が毎年激しいとファーマーも言っていました。パースの DONNYBROOK です。しかしノースパースのカナナラなどはそれほど影響は内容です。

あるとすればバックパッカーの人数の多さでしょう。いかに早く情報をキャッチして動き出しが早くできるかです。しかしどんなに早く行っても車があるかないかで仕事が見つかるかどうかが大きく変わりますし、車を持たないと「トランスフィー」という交通費を払わないといけません。ピッキングの仕事というのをご紹介します。

#### ◆車を持たないなら毎日5ドル出て行く



PLEASE PAY YOUR DRIVER \$5 EACH DAY		
Own Transport & Pick Ups		
Cusato's	9.30	Walking
Scaffidi	7.45	Taki's Car
Far Away (3.30pm)	6.25	Summer's Car

Names listed on the right side of the page (some highlighted in yellow):  
Eva (26)  
Tammy C (20)  
Nydia (24)  
Claire (24)  
Guy (23)  
Taimo (8)  
Tom (5)  
Tom (17) Ceq  
Paul (28) SQ  
Daniel (5)  
Sam (9)  
Marc (2)  
Pauline (2)  
Taki (25) C  
Felix (25)  
Summer (C4)  
Hei (15)  
Izu (15)  
Sun (15)  
Masa (7)  
Mu (26)

当時の写真が写りが悪くてすいません。中央の赤文字の部分直訳すると「5ドル毎日ドライバーに払え」ということです。

車を持たないピッカーは必ず車を持っていて、送迎してくれる人にガソリン代を現金で払います。これが少し僕の場合はストレスでした。必ず近くのATMで現金を引き出して、必ず現金を所持しておかなければならず、部屋での盗難に遭うリスクも高くなるからです。

その上この5ドルはなかなかいい金額の出費になりますのであまりおすすめしません。中にはドライバーにこのお金を払うか払わないかでトラブルにもなりますのでちゃんと払うようにしましょう。車を持っている側の人はこちらのお金を取りましょう。

そして車があるという人から優先的に仕事が入ってくるので車を持つというのは有利です。

たとえ収穫の仕事がなくてもピッカーの送迎という仕事があります。

しかしガス代や車がいちどこわれるとメンテナンス代ですべてが飛びます・・・仕方ないですね。もしガソリンスタンドで働いていて少しでも車の点検の知識があるという人が一緒にいれば心強いです。

いずれにせよ車というのは一長一短ですね。出国時の車の処分のしづらさを考えたら・・・

ただ車があれば公共交通期間でもいけないところへ行けるのが魅力です。これは個人の裁量で判断してくださいね。クルマを買うときはくれぐれも慎重に買いましょう。

## ◆オーストラリアでクルマを買うときの注意すること◆

ピックアップに有利になるだけでなく、自らの足になるので移動手段としても重宝します。あなたのワーキングホリデーを彩る最適な手段になるのは間違いありません。しかしデメリットも考えておきましょう。

基本的にオーストラリアのメカニックはメカニックのくせしてメカを直せません。ここら辺は承知しておいてください。基本的に日本では既に走っていない車種も多々あるのであまり古い車は日本がその車の部品の生産をしていないので壊れてパーツの交換が必要になった場合は直せません。

実際にアリススプリングスで働いていた時にクアッドバイクが壊れて修理に出したけど3日で壊れて元に戻りましたから・・・メカニックの腕自体もそれほど良くないです。

何度も言いますがオーストラリアでは中古市場はあまり健全ではありません。ここは重々注意して車は買いましょう。

### クルマを買うときの注意点

#### ・車の年式、年代に気をつける

基本的に走行距離が日本とは一桁、不竹達があります。車の限界の走行距離をはるかに凌駕する距離を走っている車ばかりです。**35万キロとか走っている車が5000ドル**で売られているというのは普通ですから。

#### ・スピードメーターが動くかどうか

基本的に壊れているものや売る側にとって都合が悪いことを隠して売るのが海外です。なのでスピードメーターが壊れているものはやめましょう。警察に捕まると厄介です。

#### ・タコメーターが動くかどうかを確認する(車の走行距離を表すもの)

これは気をつけましょう。中には壊れていて動かず、実際にどれほど走ったかが微妙な車も売られていますから。これも警察に捕まるとまずいです。

#### ・ボディが綺麗なものを選ぶ

基本的に豆知識のところでもお話しましたが、少しの凹みがボンネットとかにあると止められます。

カンガルーをはねたのか人をはねたかどうかがわからないので。声をかけられるとずっと声をかけられるので板金屋にいかされます。

#### ・次回の維持費(登録、車検など)

車検や国への登録にはお金が掛かります。あとどれくらい自分がお金を払わずに乗れるのかちゃんとチェックして、納得してから購入してください。よく「今まで問題がありませんでした！」という文で売っているトヨタのランドクルーザーがありますが、それまで大丈夫でもこれから壊れるから気をつけましょう。

#### ・タイヤの溝

4輪ともちゃんとチェックすること。溝は最低でも5ミリは欲しい。溝だけでなく、擦り傷やひび割れも無いかちゃんとチェック。基本的にアリススプリングスや夏の時期は日本よりも日差しが強いので路面温度が高く、アリススプリングスではタイヤは溶けて減るのでワイヤーが見えているタイヤはやめましょう。

#### ・サビ

外見をよく見ておこう。サビは気にしなければ問題は無いが、次回に自分が売る際、値引きの対象にされてしまいますし、これが激しいと警察に止められます。

#### ・イスのへたれ

全ての席のイスを手でおしてみよう。スポンジがもう駄目駄目でグスグスのイスには座りたくないものです。加えてこういうところにもベッドバッグがありますから気をつけましょう。

#### 電気系(ウィンカー、ストップライト、車幅灯、ライト)

電気系統は全てチェックすべし。2人で見学に行けば、一人が操作して、一人が外から確認できます。

#### ・エアコンが効くか

ワーキングホリデーの国ではほとんどエアコンは使わないと思いますが、あるに越した事はありません。エアコンつけると砂埃が出てくるものがあるので気をつけましょう。ヒッピーは窓開けて走ればいいだろうととぼけてくるので気をつけて。

#### ・エンジン音・・特にスターター

異音が無いかチェック。エンジン音がカラカラと軽かったり、明らかに変な音が出ている場合は避けるべきでしょう。あとエンジンをかけた時にスターターの音が重たい時はやめましょう。バッテリーが弱いかモーター自体が寿命がつかけています。

### ・オイル漏れが無いか

オイル等のモレが無いかをしっかりとチェック。エンジンをかけてからかけっぱなしの状態では動かさずにすこし置いておき、後で車のしたの道路を確認しよう。そしてブレーキオイルの残量もちゃんとチェックしよう。これが漏れていると・・・

### ・ラジエーターの中身

海外ではラジエーターの代わりに普通の水道水を入れる人がたくさんいます。問題は無いのですが、長距離、急な坂道を登るような山越えの旅の際はオーバーヒートが不安です。しかも結構穴があいている時があるので気をつけましょう。

### ・内装の汚れ

車の中の汚れをよくチェック。たまにガラスの破片などもアリ、事故車であることがうかがい知れたりします。

### ・車の購入後にやること

#### 保険について

保険は全て任意加入ですが、安心料と思って入るべきだと思います。ワーキングホリデー人が買うような古い車はサードパーティーと呼ばれる自分の車の修理は保険が利かない種類になると思います。だいたい年間 \$ 100 くらいの金額です。

しかしどうせ直せない車にかかる保険というのは少しナンセンスな気もしますので多少値が高くてもいい車を買ったほうがのちのち安くて済みます。

#### ロードサービス

こちらも日本で言うところのJAFのような物。万が一の際に24時間、365日来てくれます。事故のみならず、古い中古車ですので故障等も考え、加入をオススメします。これも年間 \$ 100 くらい。ちなみに、加入していなくてレッカー車で移動になると \$ 400 ~ \$ 500 は掛かりますのでけちらないほうがいいですよ。あとはミクシーや CHEERS で旅仲間を募集して割り勘するというのも手です。



## メンバーシップについて

メンバーは3種類あって、プレミアム、プラス、スタンダード。

料金は1年で約 \$ 200、\$ 150、\$ 130 の三種類です。

↓メンバーの種類は詳しくはここに記載してあるよ

<http://www.raa.com.au/page.aspx?TerID=15>



\$ 150ドルほどのプラスにした場合、緊急時の宿泊費やレンタカー代が出るのは大きいですね。あのとてつもない広いオーストラリアの国土にぽつんって・・・もし場所と時期がまずいと生死に関わりますよからね。

宿泊1泊のみやいろいろ制限はありますが、スタンダードだとそれらのサービスがないです。だったら10ドル程足してプラスのほうが良いですよ？のその場のお金の計算よりその後いくら出て行くお金が節約できるかを計算しましょう。

ちなみに州が変わると名称が変わります。例を挙げるとクイーンズランドだとRACQだったりします。

別の州で故障しても大丈夫です。しかし、引っ越しなどで住所が違う州に移るときは再登録が必要です。最寄りのロードサービスに行きましょう。

下記が名称の違いです

- サウスオーストラリア ⇒ RAA
- ビクトリア ⇒ RACV
- ニューサウスウェールズ ⇒ NRMA



- クイーンズランド ⇒RACQ
- ウェスタンオーストラリア ⇒RAC
- タスマニア ⇒RACT
- ノーザンテリトリー⇒AA

上記がそれぞれの名称です。

## •メンテナンス

メンテナンスは車を安心して長く乗るためには欠かせません。オイル交換やエンジンベルト、タイヤなど消耗品はちゃんと交換時期を把握して乗りましょう。エンジンベルトもうっかり切れるというケースがありますから要注意です。それほど中古車は危ないですから。

特にオートマ車は「オートマオイル」の点検をしましょう。それはかえが効かないのでそれが古いなら買わないほうが無難です。純正のオイルでないと古いものと新しいものが混ざってしまっ壊れますからね。

交換はしないほうがいいでしょう。詳しくは日本のディーラーやガソリンスタンドなどで聞いてみましょう。ヤフー知恵袋でも聞いてみると回答が得られるはずです。

## ◆キーワードの重要性から見る仕事の探し方と最低時給とキャッシュジョブ◆

### キャッシュジョブについて

キャッシュジョブとは、「現金で給料をもらう」という形態の仕事のことです。これは主に日本食レストランで働くことや、市街地の飲食店で働いているワーホリメーカーはこの仕事をしています。特に学生ビザで滞在している人たちはよくこのキャッシュジョブをしています。

これは給料を現金支給でしてしまえば給料の振込み記録が残らないので、最低賃金をは割らなかったとしても政府にばれないので雇用する側も税金を浮かせることができ、働く側も(学生ビザのひと)フルタイムで働けるというメリットがあり、暗黙の了解で成り立っているものです。

しかし、この仕事ではこの教材の趣旨である「アニュエーションの取得」ということができず、あなたにオーストラリアを知ってもらうことができません。なのでキャッシュジョブをしようと「**返金の対象**」から外れてしまうことを覚えておいてください。

個の仕事をうかつにしまうと金銭的につらいですし、この教材は「ワーキングホリデービザ」の方を対象にしていますのでせっかくのワーホリビザを無駄にしてほしくないのです。

まず最初にオーストラリアの最低時給というというのは **16.87ドル**です。2014年7月に賃上げになりました。

その模様はこのHPを参照

⇒<http://www.fairwork.gov.au/about-us/news-and-media-releases/website-news/get-set-for-a-3-wage-increase>

上記のことをちゃんと知ってうかつに違法な低賃金で働かないようにしたいところです。

仕事が見つかるかどうかは運だよ・・・とよく言われていますが、基本的に日本語で探せるサイトでしか探していないのでは？って思います。何にせよ僕が見てきた人たちは「**同じ情報**」をつかみ「**同じ行動**」をしている人たちだったんです。それは競争率が高くて仕事が見つかるのも運です。

特に顕著なのが語学学校を終わり友達がファームに行き始めます。季節に関係なく友人づてに同じファームに行くというのが本当に危険です。季節がその場所ごとにハイシーズンであれば問題はないでしょうが、季節が外れているとものすごくお金と時間のロスです。まずは前ページで紹介した「ハーベストブック」ちゃんと参照にして行動しましょう。

#### ◆もし悪徳なファームオーナーにであってしまったら～work cover と法律事務所◆

ワーキングホリデーのよくあるトラブルのうちの一つとして、給料未払いや提示された時給よりも手取りが低いなどのトラブルは結構あります。特に農場は法律が行き届いていないので泣き寝入りするワーホリメーカーがかなりいるのが現実です。

もしそういうトラブルにであってしまったらどうすればいいのでしょうか？

#### ◆仕事で困ったら◆

OMBUDSMAN オーストラリア フェアワーク



<http://www.fairwork.gov.au/employee-entitlements>

contact us からメッセージを送って相談しましょう。

特にハーベストトレイルから応募した求人が変なら、その応募した求人の画面を印刷、もしくはプリ

ントスクリーンして保存しておきましょう。

証拠になるから、それを元に自分が正しいということを証明するために必要です。特にブルーニングやピッキングでは滞在費詐欺、賃金を天引きされていたりするときもあるので、なにか怪しい・・・と感じたらここへメールを送ってみよう。

その際は権力を動かすので証拠を揃えてから動くようにしたいです。

## 2 意外と知られていない work cover について



オーストラリアにもちゃんと労災のようなものがありますよ！そしてファクトリーワークに行くときにセーフティーブーツが必ず必要で自分で必ず買っていきますが、そのレシートを雇用主に出せば「仕事につくために支払った経費として」カウントされるからその分の料金は雇用主からキャッシュバックしてくれるというのが法律です。

仕事上の怪我も同様に、これは日本の海外旅行保険の範囲では保証されない可能性が高いのでこういうこともちゃんと知っておくといい。

<http://www.workcover.nsw.gov.au/Pages/default.aspx>

上記 URL が英語規約です。何かとトラブルにあったらこの HP を印刷しておいて雇用主に見せましょう。あとは英文に慣れておくのも手です。



<http://littles-jp.com/fee/>

上記の URL は現地の日本人が経営する法律の事務所です。何かと悪徳なオーナーは数多く存在しています。色々シェアハウスのトラブルや労働の事、交通事故のことはここへ問い合わせしましょう。

## ◆キャッシュジョブについて◆

オーストラリアの市街地ではキャッシュジョブと呼ばれる仕事が存在しています。

このキャッシュジョブというのは主に学生ビザで働く人がつく仕事です。要は現金で給料支給する代わりに一日フルタイムで働けるということです。まだわかりづらいですね？

簡単に解説しますと、現金で給料を支給するということは雇用主にとっては法律で決まった最低の賃金より安い給料人を雇うことができるということです。銀行に振込の履歴が残らないから合法的に雇う側も税金を払わないで済むということです。

学生ビザで働く側のメリットとしては本来できないはずのフルタイムでの労働が可能ということです。

基本的にお互いの暗黙の了解のもとで成り立つこの仕事ですが、結構いっぱいあります。ほぼ日本食レストランはこのような給料体系です。高すぎる人件費がネックのようです。しかも従業員の年金までを払うのであれば、ほとんどのお店は潰れているでしょう。

しかし、このことを権利を主張して訴えるかそうでないかは個人の判断ですし、あまり意味はないように思います。

何をとって何を捨てるのか？という駆け引きです。市街地にとどまらなければいけない理由があるならそれと引き換えにキャッシュジョブをするというのは致し方ないことです。雇用主の方も期間的な滞在はしない、しかも旅行程度にしか考えていないすぐにやめてしまうような人たちにいい待遇をしたいとも思わないでしょう。

法律で決まっていますが、そこらへんは・・・働けるだけましとっておいていいと思います。あからさまにひどいケースは黙っておかなくていいです。

日本人がせっかく働ける場所がオーストラリアの地であるということを大切にしていきたいという気もします。雇う側も日本人だからあまり早期にやめて欲しくないという思いも持っています。低賃金でしかもビザの同一雇用主6ヶ月間は拘束してこようとしてきますから駆け引きです。

こういったところはワーホリメーカーにとっての「滞在するための手段」であり最終的な目標や目的ではないのでそれなりの交渉力が必要です。あとはドライに割り切ってときが来たらすっぱりやめてしまうのも手です。

せっかくフルタイムで働けるワーキングホリデービザなので、あまり低賃金で働くことは個人的にしないで欲しいです。

## ◆仕事のサイト一覧◆

ここから知られざるオーストラリアの求人サイトを作ってまとめました。

もちろん日本語が苦手でも充分探せます。一気に紹介しますので紹介したキーワードで検索してみてくださいね。

まずはとこのうちの最初になれるべきサイト



1 CHEERS <http://www.cheers.com.au/cls/job/detail/4563/>

これが有名ですスタンダードでもあるものです。しかし求人の中には日本語が分かる学生の韓国人やシェアハウスのオーナー、ベトナム人がシェアハウスの空きや、求人を出しているのであまり健全なサイトとは言い難くなっていますが未来永劫使われ続けるであろうサイトです。シェアハウスはここがいいかもしれません

2 ミクシー



[http://mixi.jp/view\\_bbs.pl?comm\\_id=313575](http://mixi.jp/view_bbs.pl?comm_id=313575) HYPERLINK "http://mixi.jp/view\_bbs.pl?comm\_id=313575&id=75997959"& HYPERLINK "[http://mixi.jp/view\\_bbs.pl?comm\\_id=313575&id=75997959](http://mixi.jp/view_bbs.pl?comm_id=313575&id=75997959)"id=75997959

[http://mixi.jp/view\\_bbs.pl?comm\\_id=12419](http://mixi.jp/view_bbs.pl?comm_id=12419) HYPERLINK "http://mixi.jp/view\_bbs.pl?comm\_id=12419&id=52069511"& HYPERLINK "[http://mixi.jp/view\\_bbs.pl?comm\\_id=12419&id=52069511](http://mixi.jp/view_bbs.pl?comm_id=12419&id=52069511)"id=52069511

あえて二つのURLを載せました。面白い求人のことを聞かれている方がいましたので。情報収集やファクトリーの仕事も日本語でじつは探せます。

あとはオーストラリアのコミュニティのどこに有益な情報が出るかというのは見当がつきません・・・誰がどのコミュニティに求人を出したりするのかというのは常にチェックをしておく必要があります。

コツとしては投稿された日にちが新しく、トピックに対して書き込みがされているものが多いコミュニティを見るようにしましょう。

情報収集や求人応募にじつは重宝するものです。渡航前にアカウントをつくって問い合わせやトピックを立ててみるでもいいでしょう。



### 3 日豪プレス <http://life.nichigopress.jp/cns/work/?ids=12124>

これの方が滑り出しは安全なシェアハウス探しができるかも。でも居住範囲がそれほどCHEERSやGUMTREEほど広くない、家賃が高い物件がほとんどというデメリットもアリ。しかし求人の質もいいのし、ローカルの求人も定期的に出るので頭の片隅に置いてもいいでしょう



### 4 ジャムズTV <http://jams.tv/>

上記も日本語で使えるサイトです。「クラシファイド」のところからCHEERSと同じメニューが出てきますし同じように使えます

求人に限っては敷居が高いのか低いのか微妙でわかりづらいこと、時給が記載されていないということがほとんどなので行ってみないとわからないしジャパレスや日本人オーナーのところだけなので余程仕事に困ったとき以外使いたくないサイトではあります(個人的にです)



## 5 JOBコア

<http://www.oshigoto.com.au/about?lang=ja>

これはパース限定のサイトですが工場の求人が結構載っています。しつこく見ていけばマッカイの精肉工場もポツッと出たりしますが直ぐに埋まります・・・

日本語サイトで一番ローカルで時給のいい仕事につけるのはこのサイトだけだと思います。



## 6 金曜島(フライデー島の求人サイト)

<http://www.kazupearl.com/>

何かとセカンド＋貯金ができるという話題？の場所。真珠の養殖です。broomや木曜島何かにもあるんですよ。でも僕はビザとタイミングが合わずにここで働くことができませんでした。



## 7 豪人シリーズ <http://perthclassified.go-jin.com/c1751.html>

これは書く都市にあるものです。生活から求人からなんでもござれですがいかんせん情報の量は少ないものになります。質はいいんですけど・・・ネイティブの環境は望めませんね。有給インター



ンの広告がありますが。パースですが全都市名で検索してみるとありますよ



8 MIX B クラシファイド [http://syd.mixb.net/job/job\\_detail\\_fm.php?id=333](http://syd.mixb.net/job/job_detail_fm.php?id=333)

これは結構マイナーな部類ですね！シドニーに特化したものなのでじつはシェアハウスに関してはしつこく見ていれば結構いいものがあります。



9 パース通信 <http://www.perthnews.com.au/disclaimer>

じつはこれも各都市ごとに検索してもらえれば特色が出ます。求人検索できなかつたりしますがパースはできます。これもあまり情報の量がないのがネックですね。

しかも免責事項のところにあるとおり情報の正確性を過信は禁物



10 ピッキングの神様 <http://dinoteam.org/pickingnews/>

じつはこんな日本語サイトがあったんですね！これを参考にしてもハーベストブックはいらないでしょうね・・・タスマニアの情報もありますし。頼れるところですが行動が早いことがピッキングで稼ぐことのコツです。



## 11 オーっすオーストラリア <http://www.o-su.com.au/>

こちらもじつはそれほどの充実情報量は少ないです。殆どの情報の元は同じという可能性がありますのでCHEERSからの応募者とかでじつはもう求人が埋まっているということもなきにしもあらずなので気をつけましょう！

### ◆ちょっと英語に慣れてきた人向けの英語サイト◆



## 1 ガムツリーcom au <http://www.gumtree.com.au/>

ちょっと慣れてきたら・・・英語で仕事でもシェアを探しましょう。英語で電話も結構辛いけどシェアハウスを探して面接のトレーニングにもなるのでチャレンジしましょう。

あえてau を赤で目立たせてみました。なぜならここがukだとイギリスのサイトになるから。最初はイギリスに応募をしていたということもあって少しだけ気をつけて欲しかった・・・まあ僕だけでしょうね

あんまりいい仕事が掲載されるということはないですね。しかもこのユーザーの質が悪いから・・・使いどころとしては帰国の時に不用品を売るくらいでしょうか？僕の場合は。あとはシェアハウスの情報がいっぱい載っていますので英語での交渉に挑戦したい人は使ってみてもいいでしょう。

あまり安いところに行くとベッドバグ(トコジラミ)がいるところに住んでしまうので気をつけましょう。

100ドル以下の場所是要警戒です。



Australian Government

Australian ▶ JobSearch

2 <http://jobsearch.gov.au/harvesttrail/>

これがメインになることと思いますし、知らない人は知らない・・・現地でハーベストブックを手に入れるとこのURLが手に入ります。しかしこれに気づく人がそれほどいないのが現状です。

ピッキングに関してはこれで探したほうが無難です。合わせてWool picking ,grainハーベストも探してみてくださいね。これこそ仕事の競争に巻き込まれない秘訣ですしもっともっと幅を広げて働くことができます。



3 JOB RAPIDO <http://au.jobrapido.com/>

このサイトはほぼむらなくオーストラリアの全土の求人を網羅していますし、職種も偏っていません。私が重宝したという点では、検索のキーワードを入れて登録しておけば自動で最新の求人がメールで送られてくるということです

だから僕は[caravan]という単語でキャラバンパークの求人を常に見つけていましたし用意にその情報を受け取ることができたのでメールを受け取ったら応募するというシンプルなことをしていました。きた情報をもとに応募するだけなので楽です。



SUNQUEENSLAND 求人情報

4 sunqueensland [http://www.sunqld.com/libr/libr.php?id=job\\_j](http://www.sunqld.com/libr/libr.php?id=job_j)

これは一応英語の方に位置づけましたが中国語、日本語、英語など複数の言語に対応していま

す。情報の質自体は薄くて少ないので気にしなくていいかもしれません。ただモデルの仕事とかがて出たりします。

以下はオフィスワーク向け、シティジョブ向けの求人になります。オフィスワークでワーホリを考えてスキルとキャリアアップを考えている方向けの求人サイトです



## 6 JOB SEEKER

<http://www.jobseeker.com.au/j?q=mining> HYPERLINK "http://www.jobseeker.com.au/j?q=mining&l=Brisbane+QLD"& HYPERLINK "<http://www.jobseeker.com.au/j?q=mining&l=Brisbane+QLD>"l=Brisbane+QLD

こちらはオフィスワーク向けの求人です。417というワーホリビザのクラスで探してみてもそれなりにありますがオフィスワークは敷居が高いです。要語学力です。

こちらこそつなく仕事を探せるものです。工事などの仕事も載っていますよ！



## 7 <http://www.seek.com.au/>

このサイトもワーホリメーカーはお世話になるかもしれません。結構ワーホリメーカー向けの求人もあります。**casual** と入れればワーホリメーカーが応募できるような仕事もわんさか出てきます。



## 8 <http://www.simplyhired.com.au/>

こちら辺もそつなく探せる。どちらかといえば一般職でローカルのものはそれほど載っていない。



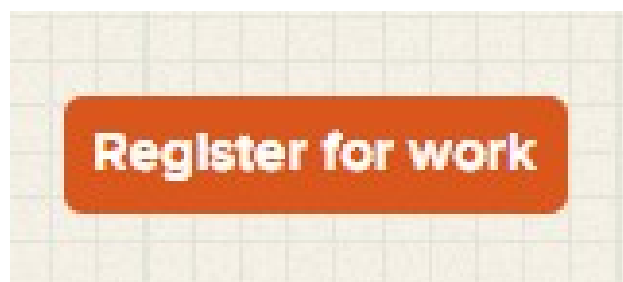
9 <http://www.adzuna.com.au/>

my career は農業などのローカルな求人はないです。シティワークがメインなので都市滞在型の仕事があります



9 <http://westjobs.com.au/jobseeker/>

敷居が高い工事や土木(マイニング mining)の求人がある。パスワードの管理がめんどくさい。工業関連だけで農業は無し。英語のキーワードをどれだけ知っているかどうかポイント



10 <http://goworkabout.com/>

これはパースの町にある無料の職業紹介のエージェント。HPにはそれほど求人がないけど実際にこの事務所に行かないといい情報はない

ウェストリーダーヴィルというところより先なので少し不便だけど行く価値はありかも。特にローカルのバーって女性だけを求人しているところがあるから



11 Travellers At Work <http://www.taw.com.au/>

ここはパスワードが必要なところですね。トラフィックコントロール(日本で言う交通誘導みたいなもの。だけど看板持って突っ立てるだけ)の研修が受けれる。車持ちの人は行ってみたいかもしれない。要語学力なのとRSAの研修などもここから申し込みでき、ワーホリメーカー向けの仕事がある。



12. Monster <http://bestjobs.careerone.com.au/>

ドメインを見る限りは career one の系列のサイト。ワーホリメーカーの仕事である casual と入れても結構な数が出てくる。待遇よさと仕事を取るまでの難しさはモンスター級！？なサイトです。僕は一件も受かりませんでした。



13 Aussijobs <http://www.aussijobs.com.au/>

さてここ「オージーJOB！」これはパースの街中のインフォメーションセンターでも情報が入手可能！そしてHPに一切求人がない。その理由は・・・毎日求人の依頼が日替わりで来るから。そして朝の10時くらいから求人を探している人たちが列をなして並んでいるんですよ。

そして店が空いたらコーディネーターが「今日届いた求人は・・・これ！これ！」っていうふうな感じで仕事の求人が発表されて、それに対して応募をしたければ手を上げて応募します。

珍しい仕事を求めている人は是非行ってみてください。過酷なロックピッキング(岩堀)もあります。

Aussi Jobs 117 Barrack St Perth WA 6000 に直接行きましょう！！



14 The Job Shop <http://www.thejobshop.com.au/>

じつはこれもパースの街中になるエージェント。求人はローカルなものが多く、英語環境を求めるならここがいいかも。RSAがあればカントリーパブの求人が結構ある。

<http://www.thejobshop.com.au/contact-us/>

上のURLがこのエージェントの住所。じつはカナナラにも支店が有り、ここは今トラクターとの自家の繋がらりがあるから結構農業系は強いところでもある。しかし、語学力が必要。電話とかの面接でこけないように(一度落ちましたからね・・・)



15 WorkStay <http://workstay.com.au/>

ここは何かとピッキングやファクトリーの仕事の情報が多く、ワーホリメーカー向けのものがほとんどで収穫の時期もわかりやすく重宝する。しかも時期によっては花火工場の求人もある。時期を狙ってしつこく見ておいていい。





16 Regional Labour Hire <http://www.rlh.com.au/>

10件もみたくない求人数なのでそんなに期待はしなくていい。でも労働法に則ったちゃんとした待遇が魅力なのでワークホステルに行くなんかよりも絶対にいいことは確かですが、求人の数がなさすぎなのがネックなサイト。



17 JOBS In Mining <http://www.entrylevelminingjob.com.au/#sthash.qJLtGBer.dpuf>

ここはマイニング、鉱山とか炭鉱の仕事のみを扱っているところ。パースの街に行って「ブルーカラーピープル」というところがあるので、そこでホワイトカードの研修を受けて～情報と仕事を探したほうがいいと思いますよ。



さて、上記が土建の仕事を有利にとつるために必要なところ。「ブルーカラピープル」

ここはパースの街に有り、ホワイトカードと呼ばれるオーストラリアでminig の仕事をするのに必要な資格が取れます。ここで情報と仕事を探したほうが絶対に有利です

パースにいる人は行ってみることをおすすめします。

ADDRESS: Floor 4, 231 Adelaide Tce, Perth, WA 6000  
PHONE:(08) 9221 1911  
MOBILE:0430 050 547  
FAX:(08) 9221 3516

EMAIL: [chris@bluecollarpeople.com](mailto:chris@bluecollarpeople.com)

WEBSITE:[www.bluecollarpeople.com](http://www.bluecollarpeople.com)



18 Byron Employment <http://employment.byron.com.au/>

これはピッキングの情報も結構載っています。じつはサイトには欠かれていませんがTasmaniaと入れれば稼げるという噂の？チェリーピッキングの求人もあったりしますが、詳細が全く書かれていないのが気にかかります。問合せをしてからいったほうがいいでしょう。



19 <http://au.indeed.com/Forklift-Driver-jobs-in-South-Australia>

じつはこのサイトは日本でもあるんですが、コンスタントにオーストラリアでもあるんですね。キーワードで検索かけてメールで自動で受け取れるようにしておけば応募も楽です。しかし求人サイトの総合検索ですのでクリック先がガムツリーということもあります。



20 <http://www.hays.com.au/index.htm>

これもパースの街中にある無料職業紹介エージェント。永住もワーホリメーカームカの求人やオフィスワークも揃っている。しかし敷居が高い。



21 <http://www.11recruitment.com.au/>

これは完璧にワーホリメーカー向けではないですね・・・永住やスキル、既に何かしらのスペシャリティがある人向けです。



22 <http://www.worknholiday.com/>

個人的にワーホリメーカーにおすすめです。シドニーで入会すれば日本人がいますので「こんな感じの求人を探してくれ」というニュアンスで探せますし、ローカルのファクトリーの派遣会社も探してもら得る可能性もあります

入会金は2013年当時で195ドルで半年のサポート、内容は履歴書の添削と作成無制限、スカイダイビングや聞けば法律のサイトも教えてくれて何かしらのトラブルの相談も乗ってくれるので私もオーストラリアの法律や仕組みもここでほぼわかったという感じです。

ただ求人情報よりはオーストラリアの法律に対してのアプローチや生活関連の情報、求人を一発で探すということに対して有効ですので時間の節約、エージェントを通さないでくる人はここを使ってみてもいいでしょう



<http://www.jobaroo.com/search.php.page2>

最後に jobaroo

このサイトは求人の数こそ少ないですが質のいい情報が載っています。セカンドビザ、確定申告、アニュエーション。英文表記ですが項目ごとに分かれているので見やすいと思います。

確定申告屋アニュエーションのことも書いてあるので知っておくと重宝します

## ◆仕事の探し方～タスマニアドリームとエアーズロックで働く方法◆

実は面白い場所やその場所との意外なつながりがあります。そう言ったいったもののみが知るオーストラリアの裏事情をお伝えします。

### ◆タスマニアのピッキング事情について

タスマニアって結構稼げるという噂は聞いていますが、実際には「車」がないときついです。やっぱりファームは農場までの足が命ですね。

#### 1 ざっくり探すことと季節を頭に入れる・・・ハーベストブックは見ておく

タスマニアって時期によっては森林火災に悩まされるから行くとすごいことになる・・・僕が渡航した当時2013年1月は記録的干ばつと猛暑でアリススプリングスとタスマニア、WAのブルームあたりは森林火災の被害に遭いました。こればかりは予測不能です。

まずはハーベストブックを手に入れたかどうかポイント。基本的に短期勝負なので一ヶ月前の行動＋車があると結構勝算はありますね。タスマニアの

まずはタスマニアの街からの説明

---

#### **burnie**

2月から3月にかけてりんご

12月～2月にかけて チェリーがとれる

通年を通して野菜が取れる しかし7月以降はローシーズンという表記

---

#### **deloraine**

12月から翌5月までベリーが取れる

通年を通して野菜が取れる。

---

---

#### **devonport**

3月から5月までがりんご

ベリーは12月から翌4月まで

チェリーは12月～翌1月

ストーンフルーツが12月から翌1月まで

野菜は通年取れる、1月から6月までがハイシーズンの表記

---

#### **huonville**

りんごが3月～5月まで

チェリーは12月～翌2月まで、

ストーンフルーツ、12月～翌1月まで

野菜が取れるのは12月～翌5月まで

野菜は通年を通して取れる

---

launceston

2月から5月までがりんご

グレープが3月から8月まで、この期間空きがある時期がある

---

new norfolk

チェリーは12月～翌2月まで

グレープは3月から8月だが収穫の量はあんまり望めない

---

richmond

グレープが3月から7月まで

ストーンフルーツが12月～翌4月まで

野菜は通年取れる表記で1月～6月までがハイシーズン

りんごが12月～翌4月まで

チェリーが12月～4月まで

---

scottsdale

ホップが3,4月、と9月から11月にかけて

野菜は通年取れる

---

smithton

野菜が通年取れるハイシーズンは1月から6月まで

---

ulverstone

トマト 1月から3月まで

野菜が通年取れます

---

基本的にたす間に自体が小さいのでそれほどの収穫量が見込めるかと、森林火災からどれほど立ち直ったのかという部分も未知数ですが、毎年あつたりするので自然災害にも警戒が必要ですが気にするほどではないです。

### ◆タスマニアでの仕事の取り方

有名なバックパッカーズ(仕事が取れる、斡旋している)から

[Tasman backpackers] in Devonport 島北部、フェリーの到着口あたりにあるところ

[Little Devil Backpackers] in Huon valley タスマニア南部、ホバートより南

[Huon valley backpackers] in Cygnet タスマニア南部、ホバートより南) それほど評判が良いわけではない

上記の三つのバックパッカーズホテルが有名です。

まずはワークホステルの感覚で仕事が入ってくるまでバックパッカーズに入り浸るのは危険ですよ、むしろ直接農場に出向いていかないとはっきり言って仕事もらえないし、実は朝仕事欲しい人は先着順で仕事もらえるというある意味フェアなところもあるから。

**transit backpackers** といふところに仕事を斡旋してくれる人がいる。その人を捕まえられるかがある意味勝負の分かれ目。11月くらいからバックパッカーが仕事を求めて押し寄せるから。

実は上記の人は旅人のあいだでは有名な人です。どのようなクチコミで広まっていくなかはわかりませんが、おそらくここをおとづれたバックパッカー立ちに引き継がれていっているのでしょう。

ピッキングにおいてはバックパッカーたちのあいだでは有名なんですね、TASって。だからあんまりおススメはしないです。特典についておきながら何を言っているのか？と言われそうですがこういう現実もあるということです。ピッキングだけが稼げるものではないということです。

タスマニアは時期を外さないことがまず重要です。

## 2 sandy bay という場所の仕事を斡旋してくれるエージェント

ここはアジア人系のエージェントで(日本ではない)工場やチェリーピッキングなどを幅広く紹介している。何かと日本のピッキーズではないが、「稼げる」ということを結構水増しにしてもの言ってくるから気をつたほうがいい



個人的にはここに200ドルは払ってしまってもいい気がする。これを予防線にして自力でもさがすということをしたほうが精神的もいいと思うから。実際私はエアーズロックで働くために有給インターンに申込みながら自力で応募をして4回落ちて諦めたという実績があるから・・・

本当にタスマニアは車とタイミングを狙って行くことが重要

サーモン工場もあるけど、人気すぎて履歴書が来ない(ベンチワークフォースのようですね！)

AIPという名前でsandy bayのwoolworth の近くにあるので選択肢の一つとして持っておくということもしていたほうがいいですよ

そしてタスマニアのチェリーを出荷している企業のHPを紹介します。ここで紹介する企業のHPをしつこく見ていることが重要です。タスマニアは。僕は断念しましたが。本当にオーストラリアの中では違うものなので仕事をしにではなく、本当に観光で行きたいです。

それと車を購入する人は注意して欲しいのはタスマニアでクルマを買うならタスマニアでだけ乗ったほうが無難です。その時の売っている車のコンディションによりますが、ピックアップの「足」専門にしたほうがいいです。長い距離を走れるようないい車はないですし、オーストラリアの中古市場は日本ほど健全ではないです。一桁違う走行距離のものが高値で売られているからです。

#### ◆企業のHP◆



<http://costaexchange.com.au/index.php/careers>

上記はピックアップカンパニーのHPです。タスマニアでマッシュルームの栽培もしているので問い合わせてみてもいいと思います。ただ早いものがちです。

REID フルーツ タスマニアのノーフォークの企業の応募フォーム



<http://www.reidfruits.com/>

上記のHPは本当に早いものがちだから常にみはっていないとだめかもしれません。ここで働ければ本当にタスマニアドリームかも？日本人、黒人などたくさんの人達がいいます。



<http://hansenorchards.com.au/fruit-picking/>

このホバートで有名なチェリーピッキングの会社ですが、時期にならないと応募フォームが出てきませんので早めの応募をお願いします。



タスマニアのヴァンヤード

<http://www.brownbrothers.com.au/about-us/our-brands/>

ここは要コネかもしれません。むしろ直接いってしまったほうがいいでしょう。HPで求人を募っていないのですがメールよりも直に行くことが望ましいですね。



<http://www.tassal.com.au/working-at-tassal/>

tassal タスマニアの有名なサーモンの工場。個人的には一攫千金のピッキングよりもこういった安定した収入があるところのほうがいい気がする。体力が落ちることに比例して収入が落ちるから。

しかし履歴書は山のように届いており、クチコミでしかしごとを取れる可能性は低い、限りなく低い

あとは自然災害に気をつけてタスマニアでは過ごしましょう。僕が滞在した2013年1月では深刻な森林火災がアリススプリングス、タスマニアで起こりました。ほんとうにきをつけてくださいね！

### ◆エアーズロックで働く方法◆

さて、これは僕が叶えられなかったことです。是非このマニュアルを手にしたあなたは興味があればエアーズロックで働いてみてください！

私が知る限りでは4種類の方法がありますが、ものすごく競争が激しいです。心して行く時は行きましょう！まずは英語においてのリスニングは大切です。なんでかという、

### 1 AAT KINGS でガイドとして働く



<http://guidedtours.aatkins.com/about-us/careers>

<http://www.cheers.com.au/cls/job/detail/4563/>

実は僕も応募したけど落ちまくった・・・基本的にエアーズロックで配属されるかどうかは分からない。CHEERS、SEEKでも不定期に募集をするので注意が必要。一人kings creek station で働いていた時に一人の日本人女性がAATでガイドをやっていました。英語力は上級でしたね。

日本人相手にするなら結構楽に仕事は決まるようですね。実際にサンライズやサンセットツアーに行った時にかなりの日本人ツアーガイドは見ました。

## 2 直接応募する



<http://www.voyages.com.au/careers>

上記URLがエアーズロックの系列をしきっている会社のHPになります。careerという項目からの応募が可能です。2週間はきっちり選考にかかりますのでそこは覚悟しておきましょう。

僕は4度受けて全て落ちました・・・

エアーズロックの繁忙期かそうでないかも影響しますのでそこらへんも加味して探しましょう。

## 3 有給インターンに申し込む

これは結構安全策といえば安全策ですが、ものすごく消極的な安全策です。僕も実はやりましたがダメでした。僕の場合はセカンドビザの期限も迫っていたためにやった個人的な強攻策だったんですけど。

これはエージェントにもよりますが、エアーズロックの求人自体がどこのエージェントも狙っているので競争率が高いわけです。

しかも滑り止め見たい感じで妥協してしまえば仕事にあぶれるということはありません。しかし、語学力自体がないということであればお金を払ったとしても登録すらしてもらえないので人によっては不可能な選択肢であることは覚えておきましょう

## 4 直接エアーズロックに行って仕事を取る

実はこれが一番手っ取り早いんですね。やっぱりオーストラリアは。

ウルルの中に「アウトバックパイオニアホテル&ロッジ」というところがあり、そこに実は求人が出る。そこから応募してしまえば簡単ですしわざわざ有給インターンを使う手間もないので本当にこの方法が手っ取り早いです。

台湾人や韓国人たちはみなそうしています。現地に行ったもののみが知り得ることですし、虎穴に入らずんば虎子を得ずということです。勇気を出していきくしかありませんね。

しかしエアーズロックのYHAは一泊38ドルというのが結構ダメージ高いですね・・・懐への。十分預金も用意してから行きたいものです。

もうひとつのあんとしては有給インターンでどこのホテルでも職歴を作って、その職歴を武器に応募をするというのが一番早いと思います。

いずれにせよリスクはあります。しかし方法も可能性もあります。いかに「キャリア」を持って来るか、コネがあるか、あとはいい時期に来るかどうかです。基本的に6ヶ月は働くのでビザの期限に気をつけたいところです。